

平成24年度

川崎市衛生研究所年報

(第48号)

KAWASAKI CITY INSTITUTE
FOR PUBLIC HEALTH



KAWASAKI CITY

川崎市健康安全研究所
(旧 衛生研究所)

(2012)

は　じ　め　に

昭和 27 年 1 月川崎市中央保健所の一画に設置された川崎市立衛生試験所は、昭和 45 年 5 月川崎区大島に川崎市衛生研究所として新たにスタートし、以来 40 年余にわたって川崎市民の健康・安全・危機管理としての試験検査、そして地道な研究を続けてきました。

平成 24 年度は、これらの試験調査研究を絶えることなく続けながら、新たな発展として、川崎区殿町に竣工する川崎生命科学・環境研究センター (Life Science Environmental Research Center: LiSE) への移転が実際の大きな作業でした。移転に先立って、平成 24 年 4 月、衛生研究所は川崎市第 1 類事業所となり、副所長及び企画調整担当が設置されるなどの組織再編も行われました。

移転にあたっては、すでにその経験のある神奈川県衛生研究所に細部にいたるまでノウハウの伝授を頂き、また移転最中の検査に関する継続性の担保は横浜市衛生研究所のご協力を頂くなど、地方衛生研究所間の連携の温かさ、有難さを痛感しつつ平成 25 年 2 月、移転を無事完了しました。そして平成 25 年 3 月に名称も「川崎市健康安全研究所」と改められ、さらに感染症情報センターが本庁より移管され、新たな研究所の歴史の 1 ページ目が始まりました。

平成 24 年度のこの年報は、通常の実験検査業務、研究の進歩を続けながら、困難な移転業務を滞りなく完了したことを随所に示してあるものです。ここまでに至った陰には、川崎市の関係各位・各部署のご理解とご協力、各地方衛生研究所等の声援、そして市民の方々のご理解の賜物であり、この場を借りて改めて厚く感謝申し上げます。さらに、所長として研究所の職員諸君の獅子奮迅の努力を誇りに思うものです。

新たにスタートした川崎市健康安全研究所が、川崎市民の健康と安全、ひいては我が国そして世界の人々のための公衆衛生の向上にどれほど寄与していくか、その様子を平成 25 年及びその後の年報でお伝えすることができるよう、研究所職員一同精進を続けることを改めてここに誓うものです。

平成 25 年 10 月

川崎市健康安全研究所 所長 岡 部 信 彦

目 次

I 概 要	1
1 沿 革	1
2 施設及び建物	2
3 機 構	3
(1) 組 織	3
(2) 事務分掌	3
4 人 員 配 置	3
5 予算及び決算	4
(1) 歳 入	4
(2) 歳 出	4
6 行 事	5
(1) 学会及び研究会	5
(2) 講習会及び研修会	6
(3) 会 議	7
(4) 講師派遣	11
(5) 研修指導	12
II 移転開設に係る事項	13
1 施設概要	13
(1) 川崎生命科学・環境研究センター（LiSE）施設概要	13
(2) 健康安全研究所施設概要	13
2 組織の変遷	15

3	移転に係る経費	16
4	移転のあゆみ	17
5	情報発信、イベント、視察	19
Ⅲ	業 務	22
1	微生物担当	22
2	理化学担当	30
3	感染症情報センター担当	56
Ⅳ	試 験 検 査	59
1	月別検査件数	59
2	依頼別・項目別検査件数	62
3	食品別検査項目内訳	67
	(1)食品別検査項目内訳(理化学検査)	67
	(2)食品別検査項目内訳(細菌検査)	68
4	水質別検査項目内訳	69
Ⅴ	調 査 研 究	70
1	調査研究報告	70
2	学会発表	83
3	論文発表	85
4	行政報告	87
Ⅵ	職 員 名 簿	88
Ⅶ	人 事 記 録	89